

| | | | | |
|-------|-----|---------------------------|-----------|--------|
| No.11 | 事業名 | アーティスト・クリエイター移住 推進策の検討 | 補正 予算額 | 317 千円 |
|-------|-----|---------------------------|-----------|--------|

1 事業目的

アーティスト・クリエイター等の移住により、①センスのいいまち、②創造的で面白いまち、③多様な人・物事を受け入れるリベラルなまちづくりを加速させ、Uターン・Iターンする若者を増やす。

2 背景

- (1) 豊岡市の人口減少の主な要因は、「豊かな都市と貧しい地方」というイメージであり、その打破が不可欠である。
- (2) 平田オリザ氏、幅^{はば}允孝^{よしたか}氏など一流のアーティストやクリエイターとの強いつながりにより、①コミュニケーション教育が全国でも先導的な取組みとしてスタートした、②城崎国際アートセンターや出石永楽館などの取組みの情報発信が飛躍的に進むなど、まちの魅力・発信力が向上した。
- (3) 観光コミュニケーションとアートマネジメントを柱とする専門職大学設置の検討が始まった。実現すれば、アーティストやクリエイターなどが講師として移住や来訪することが見込まれる。
- (4) 都市部に住むアーティスト・クリエイターとつながるだけでなく、アーティストやクリエイターが市内に移住し、日常的に市民や事業者と接し、まちづくりに関わるようになれば、地域の歴史、伝統、文化、産業に新たな息吹が生まれるなど、まちの魅力がさらに向上する可能性がある。

3 事業概要

(1) 内 容

先進事例調査及び学識者、アーティスト・クリエイター等へのヒアリングにより、推進策を検討する。

(2) 事業期間

平成 29 年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

推進策検討結果により、アーティスト・クリエイター移住推進事業を実施する。
(平成 30 年度事業開始予定)

担当課名 【U I ターン戦略室】 (内線 2313)